

令和6年能登半島地震 災害対策ニュース

町野グラウンドゴルフ場で地縄張り開始

輪島市のホテルで約100人分を確保



工事着手前に配置を確認する地縄張りを石川県も立ち合い実施

3月18日から大工工事がはじまる仮設団地のうちのひとつである「町野グラウンドゴルフ場」で2月27日午前、地縄張りが行われました。

午後には石川県立ち合いのもと、地縄張りの確認が行われました。大工工事スタートに向けて着々と準備が進んでいます。

労働者供給事業の運営については、この間、金沢駅前を拠点とし、建設予定地まで通うことを主として想定していました。しかし、実際に車を走らせて、建設予定地の「町野グラウンドゴルフ場」「南志見多目的グラウンド」に向かうと3時間半かかり、就労者の大きな負担となることが課題となっていました。

この長時間の移動の課題を解消すべく、輪島市の老舗ホテル「こうしゅうえん」で約100

※地縄張りとは…工事着手前に設計図書上の配置計画に基づいて、現地の敷地に縄を張って配置の確認を行う大切な作業

人分の宿泊を確保することができました。ホテルから「町野グラウンドゴルフ場」「南志見多目的グラウンド」までは1時間以内で通うことができます。

引き続き、移動「高州園」はホテルの旧名
時間で負担の少ない輪島市内で拠点が構えられるように、ホテルを確保していきます。

